

健康都市連合日本支部設立首長会議宣言文

私たち国際的な都市間ネットワーク、健康都市連合に加盟する日本国内4市、千葉県市川市、愛知県尾張旭市、静岡県袋井市、沖縄県平良市の首長は健康都市連合日本支部設立首長会議を開催し、支部設立に必要な事項について討議し、共通認識をもつに至りました。

世界中で進む都市化は利便性に富んだ生活を可能としていますが、生活様式や生活環境、家族構成や地域共同体のあり方が大きく変化し、これから様々な問題が生じています。生活習慣病や公害病、人口の過密と過疎、自然環境の悪化など、問題は多岐にわたり、これらの解決は都市の持続可能な発展に不可欠です。

そこで人の健康だけでなく、人を取り巻く社会環境と自然環境の良好な状態を健康都市として、その実現に向けて様々な取り組みをしなければなりません。文化的要素も含め、それぞれの都市にふさわしい健康都市の理想像を掲げ、市民と行政が協働し取り組むことが重要です。そのために私たちは互いに共通点、相違点をよく認識した上で、健康都市発展のための知識や技術を共有してまいります。

私たちはそれぞれ独自の健康都市構想を掲げて既に取り組みを始めていますが、身近な課題を共有できる国内4市の連携を強化することも大変重要であると認識し、住民福祉に寄与できるものと確信致します。私たちは会員間のもとより国内、国外への健康都市に関する情報提供、交流を行い、ともに健康都市を目指します。

よって私たちはここに健康都市連合日本支部の設立を宣言します。

平成17年4月10日

千葉県市川市	千葉 光行	市長
愛知県尾張旭市	谷口 幸治	市長
静岡県袋井市	村松 駿一	市長職務執行者
沖縄県平良市	伊志 嶺 亮	市長